

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394800045
事業所名	グループホームびいす

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入。 回覧板から、地域情報を収集し、地区の運動会、文化祭に参加している。隣接の幼稚園との交流、地域のボランティア（詩吟、フラダンス、ヨガなど）の参加交流がある。 法人が開設した「認知症カフェ」に職員が出向き地域と交流している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者、家族、近隣住民、市職員等の参加で、近況、行事、ヒヤリハット報告等を行い、意見、提案等の検討をしている。 報告に際して、プロジェクターを使用し、目でも分かりやすく発表する等工夫している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 市の高齢者福祉課とは、随時必要に応じ、報告、相談等、連携し、運営に反映している。 市の主催する福祉施設交流会に参加、ケアマネジャーの講習会に参加し、地域包括支援センターとは日常的に（認知症カフェなどへの協力など）連携協力している。 行政主催の研修、講習等へは、該当の職員の参加がある。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見箱の設置がある。 推進会議、ケアプラン見直し時などでの意見要望の収集をし、ケアに反映している。 年2回施設行事に家族招待をして交流を図っている。 毎月「お知らせ」を発行し、施設全体の様子、行事報告のほか、個人別の記事も記載して、情報共有を図っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	○	○	○	○	○			